

西尾幡豆定住自立圏共生ビジョン

(素案)

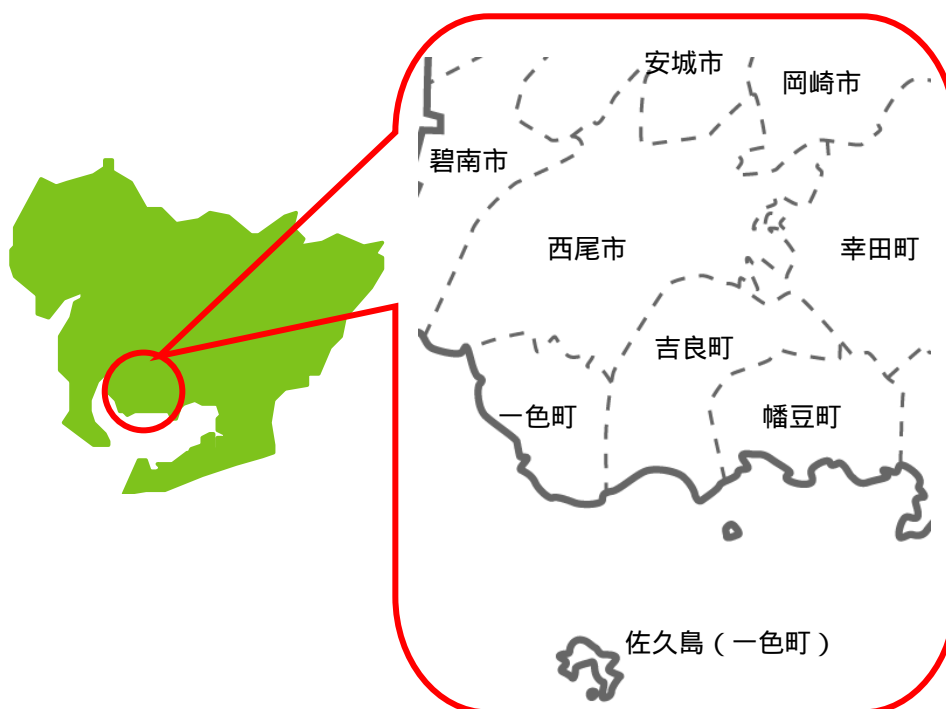
目 次

序章 定住自立圏共生ビジョンの作成にあたって	- 1 -
1. 定住自立圏及び市町村の名称	- 1 -
2. ビジョンの位置付け・目的	- 1 -
3. ビジョンの期間	- 1 -
第1章 圏域の概況	- 2 -
1. 4市町村の概況	- 2 -
2. 土地利用	- 3 -
3. 人口・世帯	- 3 -
4. 産業	- 4 -
5. 医療・福祉	- 5 -
6. 地域資源	- 5 -
7. 公共交通	- 5 -
第2章 圏域の可能性と課題	- 6 -
1. 圏域の可能性(ポテンシャル)	- 6 -
2. 圏域の課題	- 6 -
第3章 圏域の将来像	- 7 -
1. 定住自立圏の形成に向けた基本的な考え方	- 7 -
2. 圏域づくりの目標	- 7 -
第4章 具体的取り組み	- 8 -
1. 生活機能の強化	- 8 -
2. 結びつきやネットワークの強化	- 11 -
3. 圏域マネジメント能力の強化	- 13 -
第5章 今後の検討課題	- 15 -

序章 定住自立圏共生ビジョンの作成にあたって

1. 定住自立圏及び市町村の名称

- (1) 定住自立圏の名称
西尾幡豆定住自立圏
- (2) 定住自立圏の形成する市町村
西尾市、一色町、吉良町、幡豆町



2. ビジョンの位置付け・目的

本ビジョンは、中長期的な観点から西尾幡豆定住自立圏が目指す将来像及び、その実現のための取組を示すものである。

また、本ビジョンを圏域住民で共有することにより、西尾幡豆として共通の目的意識をもつとともに、圏域全体としての一体感を高め、さらには次のステップへと進むことを目的とするものである。

3. ビジョンの期間

本ビジョンで示す将来像実現に向けた具体的な取組の計画期間は、平成 22 年度～26 年度までの 5 年間とする。ただし、毎年度所要の変更を行う。

第1章 圏域の概況

1. 4市町村の概況

- (1) 西尾市
《西尾市の概況を記載》
- (2) 一色町
《一色町の概況を記載》
- (3) 吉良町
《吉良町の概況を記載》
- (4) 幡豆町
《幡豆町の概況を記載》

2. 土地利用

《土地利用状況を記載》

《土地利用構成割合表を添付》

3. 人口・世帯

(1) 人口

《人口状況を記載》

《人口推移の表を添付》

(2) 世帯数

1) 世帯数

《世帯数状況を記載》

《世帯数推移の表を添付》

2) 高齢者単身者世帯比・高齢夫婦世帯比

《高齢者単身者世帯比・高齢夫婦世帯の状況を記載》

《高齢者単身者世帯比推移の表を添付》

《高齢夫婦世帯比推移の表を添付》

(3) 年齢別人口

《年齢別人口状況を記載》

《年少人口割合の推移表を添付》

《生産年齢人口割合の推移表を添付》

《高齢者人口割合の推移表を添付》

(4) 人口動態(自然動態・社会動態)

《人口動態状況を記載》

《人口動態の推移表を添付》

4. 産業

- (1) 産業別就業人口割合
《産業別人口状況を記載》
《第1次産業比の推移表を添付》
《第2次産業比の推移表を添付》
《第3次産業比の推移表を添付》
- (2) 事業所数・従業者数
《事業者数・従業者数の状況を記載》
《事業者数の推移表を添付》
《従業者数の推移表を添付》
- (3) 農業粗生産額・品目構成
 - 1) 農業粗生産額
《農業粗生産額状況を記載》
《農業粗生産額の推移表を添付》
 - 2) 品目構成
《品目構成状況を記載》
《品目構成の推移表を添付》
- (4) 水揚げ高
《水揚げ高状況を記載》
《水揚げ高の推移表を添付》
- (5) 製品出荷額
《生産品出荷額状況を記載》
《生産品出荷額の推移表を添付》
- (6) 商業販売額
 - 1) 卸売
《卸売販売額状況を記載》
《卸売販売額の推移表を添付》
 - 2) 小売
《小売販売額状況を記載》
《小売販売額の推移表を添付》

5. 医療・福祉

(1) 医療(自治体病院等)

《自治体病院の状況を記載》

《圏域内の主要病院の名称、診療科名などを一覧表で表示》

(2) 福祉

《福祉施設の状況を記載》

《福祉施設の立地状況を一覧表示》

6. 地域資源

《圏域内の地域資源を一覧表示》

7. 公共交通

《圏域の公共交通について地図にて一覧表示》

第2章 圏域の可能性と課題

1. 圏域の可能性(ポテンシャル)

《圏域の可能性を記載》

2. 圏域の課題

《圏域課題について記載》

第3章 圏域の将来像

1. 定住自立圏の形成に向けた基本的な考え方

《圏域の将来像を見据え、定住自立圏の形成に向けた基本的な考え方を記載》

2. 圏域づくりの目標

《圏域の将来像を見据え、圏域づくりの目標を記載》

第4章 具体的取り組み

1. 生活機能の強化

(1) 医療

1) 地域医療体制の充実

取り組みの概要

西尾市民病院を中心として、民間病院と協力し、病々連携及び病診連携を図ることによって、地域医療の充実を図る。

具体的な事業

《事業内容の詳細を記載》

2) 休日診療所の整備

取り組みの概要

圏域の救急医療体制の確保のため、これまでの在宅当番医制度を廃止して休日診療所を設置し、二次救急病院である西尾市民病院への患者の集中を防ぎ、より適切な医療を提供する。

具体的な事業

《事業内容の詳細を記載》

(2) 教育

1) 図書館のネットワーク化

取り組みの概要

西尾市立図書館を中心とした図書館の相互ネットワークシステムを構築することによって、圏域内の図書館の相互利用を促進し、圏域住民へよりよい学習環境を提供する。

具体的な事業

《事業内容の詳細を記載》

2. 結びつきやネットワークの強化

(1) 地域公共交通

1) 地域鉄道の運行維持

取り組みの概要

今後の存続が議論されている、名鉄西尾・蒲郡線の維持存続を図るため、圏域一体となって、路線の利用促進を図るとともに、関連施設の整備を実施する。

具体的な事業

《事業内容の詳細を記載》

(2) 地域の生産者・消費者等の連携による地産・地消

1) 道の駅にしお岡ノ山の地域振興施設を中心とした地産地消の推進

取り組みの概要

道の駅にしお岡ノ山に設置された地域振興施設を中心として、住民の食の安全、安心を確保するために地産地消の拡大に向けた圏域内での取組の推進及び圏域内外で地場産品のPRを実施する。

具体的な事業

《事業内容の詳細を記載》

3. 圏域マネジメント能力の強化

(1) 圏域市町職員等の交流

1) 圏域内市町職員の人材育成と人事交流

取り組みの概要

職員の資質及び政策課題への対応力等を高めるため、合同研修、人事交流等を行う。

具体的な事業

《事業内容の詳細を記載》

(2) その他

1) 電算システムの共同利用

取り組みの概要

現在使用している電算システムや今後開発予定の電算システムについて、経費の削減、事務の効率化、電算事故防止等のため、共同利用や共同開発について取り組む。

具体的な事業

《事業内容の詳細を記載》

第5章 今後の検討課題

- 定住自立圏は、短期間で実現できるものではなく、中長期的な視点からの継続的な取組が重要である。
- 一方、共生ビジョンは、定住自立圏の形成に向けた具体的なアクションプランとしての正確を持つことから、計画期間は5年間となっている。
- したがって、将来像の実現に資する意見等であっても、事業の実施にあたり協議に時間を要するものや、関連制度・技術等の現状から見て、将来的に取組を検討すべきもの等、共生ビジョンに直ちに意見を反映できないケースもありえる。
- これらの意見について、「今後の検討課題と位置づけ、継続的に研究・検討を進めるべき事項として整理する。